

# 令和4年度事業計画

一般社団法人 滋賀県畜産振興協会

## 1 基本方針

近年の畜産業を取り巻く経営環境は、2年以上続く新型コロナウイルス感染症の世界的大流行によるインバウンドや外食需要の減少・低迷、飼料価格の高止まりによる生産コストの増加などに加え、EPAやTPP11などによる自由貿易の一層の進展、SDGsやCO2ネットゼロ等の環境問題への対応を迫られるなど、一層厳しさを増しているところである。

家畜防疫については、県内の農場で豚熱や高病原性鳥インフルエンザが発生するなど、深刻な問題となっている。

このような状況の中、当協会においては、地理的表示（GI）保護制度の適正な運用と啓発により「近江牛」ブランド力を一層高めるとともに、「肉用子牛生産者補給金制度」や「肉用牛肥育経営安定制度」等のセーフティネットを活用し、生産者の経営安定を図っていく。さらに畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（クラスター事業）および畜産経営体生産性向上対策事業などの支援対策を県窓口団体として引き続き実施し、生産者の経営基盤強化や畜産経営の維持・改善に取り組んでいくこととする。

## 2 事業計画

### (1) 経営安定対策事業

肉用子牛・肉用牛の価格補てん事業やその他の関連助成対策事業を実施し、畜産農家の経営の安定を図る。

### (2) 生産振興経営対策事業

#### ア 生産振興および経営技術対策

畜産経営の安定および生産性の向上を図るため、計画的な機械・装置の導入および経営診断に基づく生産・技術支援を行う。

#### イ 酪農経営安定対策

ゆとりある酪農経営を確立するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業の円滑な推進やヘルパー要員の確保・育成を支援する。

#### ウ 家畜改良対策

家畜改良を推進するため、家畜登録事業（和牛・乳牛）の実施、牛凍結精液の供給等を行う。

### (3) 家畜防疫体制確保対策事業

安全・安心な畜産物を生産・提供するため、家畜疾病防疫対策や家畜衛生指導等を行う。また、万一の特定家畜伝染病の発生に備え、互助基金対策等を実施する。

### (4) 畜産生産者団体の活動支援対策事業

当協会内に事務局を置く畜産関係任意団体（5団体）の活動や生産者と消費者をつなぐ取組を支援し、県内畜産の振興に努める。

# 収 支 予 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	28,500	28,500	-	
受取会費	4,660,400	5,066,400	△ 406,000	
事業収益	55,780,060	51,705,810	4,074,250	
受取補助金等	235,181,417	357,557,111	△ 122,375,694	
受取受託金	19,080,000	85,312,000	△ 66,232,000	
受取積立金	1,900,000	1,900,000	-	
受取預り金	3,600,000	3,600,000	-	
雑収益	1,062,530	914,210	148,320	
指定正味財産からの振替額	63,833,000	49,856,400	13,976,600	
経常収益計	385,125,907	555,940,431	△ 170,814,524	
(2) 経常費用				
事業費用	380,728,497	548,238,021	△ 167,509,524	
管理費用	2,921,214	4,202,400	△ 1,281,186	
支払預り金	3,600,000	3,600,000	-	
経常費用計	387,249,711	556,040,421	△ 168,790,710	
(うち人件費)	49,499,733	48,776,287	723,446	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,123,804	△ 99,990	△ 2,023,814	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	△ 2,123,804	△ 99,990	△ 2,023,814	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取積立準備金振替額	66,585,970	-	66,585,970	
経常外収益計	66,585,970	-	66,585,970	
(2) 経常外費用				
支払返戻金	66,585,970	-	66,585,970	
経常外費用計	66,585,970	-	66,585,970	
当期経常外増減額	-	-	-	
当期一般正味財産増減額	△ 2,123,804	△ 99,990	△ 2,023,814	
一般正味財産期首残高	114,375,162	112,187,851	2,187,311	
一般正味財産期末残高	112,251,358	112,087,861	163,497	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
特定資産運用益	40,965	46,125	△ 5,160	
受取補助金等	1,476,600	1,549,400	△ 72,800	
受取積立金	71,400,800	332,610,000	△ 261,209,200	
基金取崩額	131,794,770	51,035,800	80,758,970	
基金繰入額	△ 74,294,165	△ 335,384,925	261,090,760	
一般正味財産への振替額	△ 130,418,970	△ 49,856,400	△ 80,562,570	
当期指定正味財産増減額	-	-	-	
指定正味財産期首残高	-	-	-	
指定正味財産期末残高	-	-	-	
<b>III 正味財産期末残高</b>	112,251,358	112,087,861	163,497	

# 令和3年度事業報告

一般社団法人 滋賀県畜産振興協会

## 1 事業概要

令和3年度は、令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症の収束の先行きが見通せず、畜産業を取り巻く環境は、不透明な状況であった。さらには、原油高騰などによる輸送コストの増加や円安の進行、2月に勃発したロシアのウクライナ侵攻の影響から、トウモロコシなどの価格が上昇し、配合飼料の高騰が続くなど、本県の畜産業を取り巻く環境は、厳しさを増す一方であり、当面の緊急対策とともに、経営体質や生産基盤の強化等を進めていくことが、喫緊の課題である。

このような中、会員や関係機関と連携し、国や県の制度を最大限活用し、近江牛をはじめとする肉用牛・酪農・養豚・養鶏の各種支援策や家畜防疫対策、畜産生産団体の活動支援に取り組み、本県の畜産振興に努めた。

## 2 事業実績

### (1) 経営安定対策事業

畜産農家の経営の安定を図るため、肉用子牛・肉用牛の価格補てん事業やその他の関連助成対策事業を実施した。

肉用牛肥育経営安定制度実績：肉専用種 978 頭 交雑種 1,181 頭 乳用種 59 頭

### (2) 生産振興対策事業

#### ア 生産振興および経営技術対策

畜産経営の安定および生産性の向上を図るため、近江牛の地理的表示（GI）保護制度の運用や、畜産クラスター計画に基づく機械のリース事業、経営診断、データ等に基づく生産・技術改善指導を実施した。

近江牛地理的表示保護制度運用事業実績

指定牧場の登録：78 牧場 近江牛確認頭数：7,410 頭

畜産収益力強化整備等特別対策事業（機械リース導入事業）実績

取組協議会数：4 地域クラスター協議会 導入機械装置数：34 台

#### イ 酪農経営安定対策

酪農家の労働負担軽減、省力化をすすめ、ゆとりある酪農経営を確立するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業の利用拡大やヘルパー要員の確保等を支援した。

#### ウ 家畜改良対策

家畜改良の推進を図るため、家畜登録事業（和牛・乳牛）および牛凍結精液供給事業を実施した。

和牛基本登録：276 頭 子牛登記：1,346 頭 乳用牛登録：357 頭

凍結精液供給本数：乳用種 563 本 黒毛和種 6,236 本

### (3) 家畜防疫体制確保対策事業

家畜の健康保持により、安全・安心な畜産物の安定生産を図るため、主要な伝染病の計画的な予防注射を実施した。また、伝染病発生時の対策等を支援するための防疫演習を実施した。

特定疾病損耗防止事業：予防接種 3,914 頭

### (4) 畜産生産者団体の活動支援対策事業

当協会内に事務局を置く畜産関係任意団体（5 団体）の活動を支援し、県内畜産の振興に努めるとともに生産者、関係機関が一丸となり、共進会や交流会の開催などを行った。

# 正味財産増減計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日  
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	9,279	23,869	△ 14,590
受取会費	4,175,820	4,114,320	61,500
事業収益	59,290,914	55,405,465	3,885,449
受取補助金等	75,893,064	693,268,308	△ 617,375,244
受取受託金	96,363,649	176,385,299	△ 80,021,650
受取積立金	1,875,600	1,894,200	△ 18,600
受取預り金	10,123,789	3,531,220	6,592,569
雑収益	1,385,791	1,388,479	△ 2,688
指定正味財産からの振替額	904,346	104,232,466	△ 103,328,120
経常収益計	250,022,252	1,040,243,626	△ 790,221,374
(2) 経常費用			
事業費	231,990,160	1,030,338,290	△ 798,348,130
管理費	3,363,691	4,291,233	△ 927,542
支払預り金	10,123,789	3,531,220	6,592,569
雑費	-	423,315	△ 423,315
経常費用計	245,477,640	1,038,584,058	△ 793,106,418
(うち人件費)	48,923,352	49,051,102	△ 127,750
評価損益等調整前当期経常増減額	4,544,612	1,659,568	2,885,044
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	4,544,612	1,659,568	2,885,044
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取積立準備金振替額	-	10,947,492	△ 10,947,492
経常外収益計	-	10,947,492	△ 10,947,492
(2) 経常外費用			
支払返戻金	-	10,947,492	△ 10,947,492
経常外費用計	-	10,947,492	△ 10,947,492
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	4,544,612	1,659,568	2,885,044
一般正味財産期首残高	116,192,027	114,532,459	1,659,568
一般正味財産期末残高	120,736,639	116,192,027	4,544,612
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
特定資産運用益	35,610	237,207	△ 201,597
受取補助金等	1,476,600	1,452,300	24,300
受取積立金	51,916,800	427,750	51,489,050

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
基金取崩額	2,280,146	116,280,608	△ 114,000,462
基金繰入額	△ 54,804,810	△ 6,422,507	△ 48,382,303
一般正味財産への振替額	△ 904,346	△ 115,179,958	114,275,612
当期指定正味財産増減額	—	△ 3,204,600	3,204,600
指定正味財産期首残高	—	3,204,600	△ 3,204,600
指定正味財産期末残高	—	—	—
Ⅲ 正味財産期末残高	120,736,639	116,192,027	4,544,612

# 貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 資 産 の 部</b>			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	46,526,696	53,115,521	△ 6,588,825
未 収 金	54,566,427	57,326,009	△ 2,759,582
前 払 金	203,709	203,709	—
仮 払 金	—	800	△ 800
流 動 資 産 合 計	101,296,832	110,646,039	△ 9,349,207
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 資 産	12,861,636	11,994,982	866,654
生 産 者 積 立 資 産	5,839,262	2,886,025	2,953,237
生 産 者 積 立 準 備 資 産	28,473,713	29,841,627	△ 1,367,914
特 別 の 積 立 資 産	2,447,018	2,446,977	41
特 別 運 用 基 金 資 産	52,520,000	52,520,000	—
運 営 基 金 資 産	23,870,000	23,870,000	—
県 積 立 資 産	2,721,911	2,721,888	23
肥 育 生 産 者 積 立 資 産	75,436,440	24,497,163	50,939,277
近 江 牛 等 特 別 基 金 資 産	11,152,446	9,468,982	1,683,464
畜 産 振 興 運 営 基 金 資 産	46,667,201	43,903,976	2,763,225
G I 事 業 基 金 資 産	1,475,558	1,475,547	11
予 防 注 射 事 故 基 金 資 産	1,201,373	1,201,362	11
特 定 資 産 合 計	264,666,558	206,828,529	57,838,029
(2) そ の 他 固 定 資 産			
出 資 金	3,000,000	3,000,000	—
長 期 預 け 金	4,000,000	4,000,000	—
そ の 他 固 定 資 産 合 計	7,000,000	7,000,000	—
固 定 資 産 合 計	271,666,558	213,828,529	57,838,029
資 産 合 計	372,963,390	324,474,568	48,488,822
<b>II 負 債 の 部</b>			
1 流 動 負 債			
未 払 金	42,214,115	51,753,157	△ 9,539,042
前 受 金	35,860	35,860	—
預 り 金	4,704,604	4,814,608	△ 110,004
仮 受 金	50,949	33,600	17,349
流 動 負 債 合 計	47,005,528	56,637,225	△ 9,631,697
2 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	13,912,879	12,861,636	1,051,243
生 産 者 積 立 引 当 金	81,275,702	27,383,188	53,892,514
生 産 者 積 立 準 備 引 当 金	28,473,713	29,841,627	△ 1,367,914
特 別 の 積 立 引 当 金	2,447,018	2,446,977	41
特 別 運 用 基 金	52,520,000	52,520,000	—
運 営 基 金	23,870,000	23,870,000	—
県 積 立 引 当 金	2,721,911	2,721,888	23
固 定 負 債 合 計	205,221,223	151,645,316	53,575,907
負 債 合 計	252,226,751	208,282,541	43,944,210
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1 指 定 正 味 財 産			

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
指 定 正 味 財 産 合 計 (うち特定資産への充当額)	— (—)	— (—)	— (—)
2 一 般 正 味 財 産 (うち特定資産への充当額)	120,736,639 (60,496,578)	116,192,027 (56,049,867)	4,544,612 (4,446,711)
正 味 財 産 合 計	120,736,639	116,192,027	4,544,612
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	372,963,390	324,474,568	48,488,822